

サンプル 小☆本あり 第2表 1/2ページ

記載内容の確認

第2表 令和 6 年度使用教科書一覧表

小学校(小学部)用

市(区)町 村(組合) 立	特別支援学級有無	所在地〇〇市〇〇町0丁目0-0 学校名〇〇市立〇〇小学校	担当者名 〇〇 〇〇
	無	電話 000-000-0000	FAX 000-000-0001

種目	発行者の		教科書名 (シリーズ)	需要数						計	
	番号	略称		第1学年用	第2学年用	第3学年用	第4学年用	第5学年用	第6学年用		
国語	038	光村	国語	児	30	30	29	30	30	30	179
				教計	1	1	1	1	1	1	6
書写	002	東書	新編 新しい 書写	児	30	30	29	30	30	30	179
				教計	1	1	1	1	1	1	6
社会	002	東書	新編 新しい 社会	児			29	30	29	30	118
				教計	0	0	1	1	1	1	4
地図	046	帝国	楽しく学ぶ小 学生の地図 帳 3・4・5・6年	児			29				29
				教計	0	0	1				1
算数	002	東書	新編 新しい 算数	児	30	30	29	30	30	30	179
				教計	1	1	1	1	1	1	6
理科	004	大日本	新版 たのし い理科	児			29	30	29	30	118
				教計	0	0	1	1	1	1	4
生活	004	大日本	新版 たのし いせいかつ	児	29						29
				教計	1						1
音楽	027	教芸	小学生の音 楽	児	30	30	29	30	30	30	179
				教計	1	1	1	1	1	1	6
図工	116	日文	図画工作	児	30		30		30		90
				教計	1		1		1		3
家庭	009	開隆堂	小学校 わた したちの家庭 科	児					29		29
				教計	0	0	0	0	1		1
保健	208	光文	小学保健	児			30		30		60
				教計	0	0	1	0	1	0	2
英語	002	東書	NEW HORIZON Elementary	児					30	30	60
				教計	0	0	0	0	1	1	2
道徳	224	学研	新版 みん なの道徳	児	30	30	30	30	30	30	180
				教計	1	1	1	1	1	1	6
総計				児	209	150	293	210	327	240	1429
				教計	7	5	10	7	11	8	48
				計	216	155	303	217	338	248	1477

! 検定本と☆本の整合性を確認
巻末「教科書組み合わせ表」参照

今年度使用中の☆本を次年度も
継続使用する場合は、重複しない
よう注意する

第2表 令和 6 年度使用教科書一覧表

小学校(小学部)用

市(区)町 村(組合)	特別支援学級有無	所在地〇〇市〇〇町0丁目0-0 学校名〇〇市立〇〇小学校		担当者名	〇	小学学校(小学部)のさんすう ☆☆(1)と(2)は分冊のため2冊を需要数報告する			
				FAX	00				
		プルダウン[▼]入力 [特別支援マスタ]を取り込まないと表示されない							
種目	発行元		教科書		教科書名 (分冊ごと)	需要数			使用する児童 の学年
	番号	略称	記号	番号		児童用	教員用	計	
国語	002	東書	国語	C-122	こくご ☆☆	1	1	2	3年
算数	017	教出	算数	C-122	さんすう ☆☆(1)	1	1	2	3年
算数	017	教出	算数	C-123	さんすう ☆☆(2)	1	1	2	3年
			活	C-121	せいかつ ☆	1	1	2	1年
			活	C-122	せいかつ ☆☆	1	1	2	3年
生活	002	東書	生活	C-123	せいかつ ☆☆☆	1	直接入力		5年
音楽	002	東書	音楽	C-122	おんがく ☆☆	1	1	2	3年

特別支援学校及び特別支援学級用教科書の留意点

特別支援学校小学部(知的障害)の「体育」における保健領域は、従前生活科で取り扱っていた「健康・安全」のうち「健康管理」について、体育科の保健として取り扱うこととなったため、適切な教科書を採択・使用すること。

「社会」の特別支援学校中学部視覚障害者用「点字版」教科書の需要報告に当たっては、教育課程の別なく第1学年において社会(地理的分野)と社会(歴史的分野)の全分冊を共に給与することとなっていることに留意すること。社会(地理的分野)は第2学年まで、社会(歴史的分野)は第3学年まで給与済みの教科書を継続して使用すること。

特別支援学校及び特別支援学級における教科書の使用形態は、①文部科学省検定済教科書を使用する場合 ②文部科学省著作教科書を使用する場合 ③文部科学省検定済教科書及び文部科学省著作教科書を下学年使用する場合 ④学校教育法附則第9条に基づく一般図書(点字版一般図書を含む)を使用する場合 ⑤教科用特定図書等を学校教育法附則第9条に基づく一般図書として使用する場合 の5つあり、使用教科書によって事務処理が異なるので十分注意すること。

文部科学省著作教科書(特別支援学校用)を使用する場合には、原則として同種目の検定教科書を使用することはできないこと。ただし、小中学部聴覚障害者用教科書「言語指導」及び「言語」については、国語・書写とは種目が異なるため検定教科書と併せて使用することができる。特に、令和6年度使用教科書で新たに追加になった小学部知的障害者用著作教科書「せいかつ」を使用する場合には、検定教科書の生活・社会・理科・家庭は使用できないため留意すること。

点字版一般図書について、受領の際に「点字が読めない」等を理由に返付される事例が散見されており、需要が少ない点字版一般図書については受注製作されるので、返付することのないように確認の上、需要数を報告すること。

また特別支援学校用教科書目録に登載されている発行者未定の著作教科書については、発行する教科書の分冊が未定であり、分冊ごとに冊数を計上できないため、種目ごとに冊数を計上すること。システムの入力に際しては、発行者コード/略称欄は「000 未定」を選択のこと。

特別支援学校、小・中学校の特別支援学級等において、教科書を通常使用する学年と異なる学年で使用する場合においても、通常使用する学年の需要数欄に入力すること。

下位の学校段階の教科書を使用する場合には、下位の学校段階用の需要数入力画面で需要数を入力すること。ただし、中学校段階において小学校段階の☆本を使用する場合は、中学校段階の需要数入力画面で入力すること。

特別支援学校(高等部)において、下位の学校段階の☆本を使用する場合、システム上は無償となってしまうので、入力の際は「教師用」として入力すること。

文部科学省事務連絡(令和5年6月1日付)抜粋

- (1) 特別支援学校において検定教科書は、原則として採択地区と同じ教科書を採択し報告すること。
- (2) 需要数報告する何れの教科書(検定・著作・一般)についても、過去に給与済みでないことを確認すること。
- (3) 使用期限が限られていない教科書を次年度も継続して使用する場合は需要数報告数に含めないこと。
- (4) 給与後に年度途中で教科書を切り替えること(検定から☆本、☆の数の変更等)は出来ないため留意すること。

第1表 令和6年度使用

発行者の 番号・略称	番号	017	略称	教出	種目名	算数
---------------	----	-----	----	----	-----	----

小学校(特別支援学校小学部)用教科書需要票

教科書番号	C-122		
使用学年	第1学年用	第2学年用	第3学年用
児童用	1		
教員用	1		
計	2		
教科書番号			
使用学年	第4学年用	第5学年用	第6学年用
児童用			
教員用			
計			

所在地 ○○市○○町0丁目0-0
 学校名 ○○市立○○小学校
 電話 000-000-0000

採択内容の確認

第1表 令和6年度使用

発行者の 番号・略称	番号	017	略称	教出	種目名	算数
---------------	----	-----	----	----	-----	----

小学校(特別支援学校小学部)用教科書需要票

教科書番号	C-123		
使用学年	第1学年用	第2学年用	第3学年用
児童用	1		
教員用	1		
計	2		
教科書番号			
使用学年	第4学年用	第5学年用	第6学年用
児童用			
教員用			
計			

使用学年が限られていないため
便宜上、第1学年欄に表示される

所在地 ○○市○○町0丁目0-0
 学校名 ○○市立○○小学校
 電話 000-000-0000

提出時にページの漏れがないよう注意